

年度協定書例

子どもの家（*ブロック）の管理に関する年度協定書

宇都宮市（以下「市」という。）と株式会社****（以下「指定管理者」という。）とは、令和**年**月**日に、子どもの家（*ブロック）の管理に関して締結した子どもの家（*ブロック）の管理に関する基本協定書（以下「基本協定」という。）第27条第2項の規定に基づき、子どもの家（*ブロック）の管理に係る年度協定（以下「年度協定」という。）を締結する。

（年度協定の目的）

第1条 年度協定は、子どもの家（*ブロック）の各年度の本業務及び附帯業務の実施の対価として支払われる指定管理料及び子どもの家ごとの支援単位の数について定めることを目的とするものである。

（令和**年度の指定管理料）

第2条 令和**年度の指定管理料は、以下のとおりとする。

金**、***、***円

（うち消費税及び地方消費税の額*、***、***円）

（令和○年度の支援単位の数）

第3条 令和○年度の支援単位の数は、以下のとおりとする。

名称	支援単位の数
○○子どもの家	○支援単位

本協定を証するため、本書を2通作成し、市、指定管理者がそれぞれ記名押印の上、各1通を保有する。

令和**年**月**日

市

所在地 宇都宮市旭1丁目1番5号

名称 宇都宮市教育委員会

代表者 宇都宮市教育長 小堀 茂雄 印

指定管理者

所在地 ****

名称 株式会社****

代表者 代表取締役 ** ** 印